



サプライチェーンポリシー

1. CHAUMET INTERNATIONAL S.A は、LVMH モエ・ヘネシー・ルイ・ヴィトン グループ（以下、「LVMH」）の子会社で、一流のジュエリーおよびタイムピースを制作・販売しています。その子会社である CHAUMET HORLOGERIE S.A（スイス）は、高級時計製造に携わっています。

このポリシーは、CHAUMET INTERNATIONAL S.A およびその子会社の CHAUMET HORLOGERIE S.A（スイス）（以下、「私たち」といいます）が、人権の尊重、紛争資金調達への寄与回避、該当するすべての国連制裁、決議および法律の遵守に取り組むことを確認するものです。

2. 私たちは、責任ある宝飾品業のための協議会（RJC）のメンバーとして認定されています。そのため私たちは、独立した第三者による検証を通じて、以下を証明することに取り組んでいます。

- a) 世界人権宣言および国際労働機関の労働における基本的原則および権利に関する宣言に従い、人権を尊重すること。
- b) 賄賂、汚職、マネーロンダリング、テロ資金調達に関与しない、またはそれを容認しないこと。
- c) 政府の支払いの透明性と、採掘産業における権利に適合した治安部隊を支援すること。
- d) 非合法武装集団に直接的または間接的な支援を提供しないこと。
- e) LVMH のアラートライン (bkms-system.net) を通じて、ステークホルダーがジュエリーのサプライチェーンに関する懸念を表明できるようにすること。
- f) キンバリー・プロセス認証制度に完全に準拠したダイヤモンドのみを購入または販売すること。
- g) 紛争の影響を受けた高リスク地域（CAHRA）からの鉱物の責任あるサプライチェーンに対するリスクベース・デューデリジェンスの管理プロセスとして、OECD の 5 ステップフレームワークを実行していること。

3. ゴールド、シルバー、白金族（PGM）、ダイヤモンド、カラーストーンの採掘、輸送、取引に関連する深刻な濫用について：私たちは、以下の行為を容認せず、また、それによって利益を得ることも、それに貢献することも、援助することも、促進することもしません。

- a) 拷問のような苦痛を与える、残虐で、非人道的で、品位を傷つける扱い
- b) 強制労働や義務労働
- c) 最悪の形態での児童労働
- d) 人権侵害や虐待
- e) 戦争犯罪、国際人道法違反、人道に対する犯罪またはジェノサイド

私たちは、上流サプライヤーが、第3項に記載される濫用を行っている、またはこうした濫用を行っている当事者から調達している、もしくはこれらの当事者につながっているという合理的なリスクが判明した場合、かかる上流サプライヤーとの関わりを停止します。

4.非国家武装集団への直接的または間接的な支援について：私たちは、非国家武装集団またはその関係者が以下を違法に行うダイヤモンド等の調達、支払い、その他の援助や装備などを含むが、これらに限定されない非国家武装集団への直接的または間接的な支援を容認しません。

a) 鉱山の現場、輸送ルート、ダイヤモンドやゴールドが取引される地点、サプライチェーン上流の関係者をコントロールする。

b) 鉱山現場、輸送ルート、ダイヤモンドやゴールドが取引される地点で、または仲介業者、輸出企業、国際貿易業者から、金銭、ダイヤモンド、ゴールドの供出を強要したり、こうしたものに課税したりする。

私たちは、上流サプライヤーが、第4項に記載される非国家武装集団に直接的または間接的な支援を提供している当事者から調達している、またはその当事者につながっているという合理的なリスクが確認された場合、かかる上流サプライヤーとの関わりを停止します。

5.公的または私的な保安部隊について：私たちは、公的または私的な保安部隊は、人権を保障する法律を含む法の支配に従って、労働者、施設、設備、財産の安全を提供するのが役割であると認識しています。私たちは、第3項に記載される濫用を行っている、または第4項に記載される違法行為を行っている公的または私的な治安部隊に対して、直接的または間接的な支援は行いません。

6.ゴールド、シルバー、白金族（PGM）、ダイヤモンド、カラーストーンの原産地に関する贈収賄や不正な虚偽表示について：私たちは、ゴールド、シルバー、白金族（PGM）、ダイヤモンド、カラーストーンの採掘、取引、取り扱い、輸送、輸出を目的として、材料の原産地を隠したり偽装したり、政府に支払う税金、手数料、ロイヤリティを虚偽表示するために、贈収賄の申し出、約束、提供、要求をせず、贈賄の誘いにも一切応じません。

7.マネーロンダリングについて：私たちは、ゴールド、シルバー、白金族（PGM）、ダイヤモンド、カラーストーンの採掘、取引、取り扱い、輸送、輸出に起因する、またはこれに関連するマネーロンダリングの合理的なリスクが確認された場合、マネーロンダリング撲滅のための取り組みを支援し、貢献します。

2022年10月26日、ジャン=マルク・マンズフェルト（ショーメ CEO）が署名